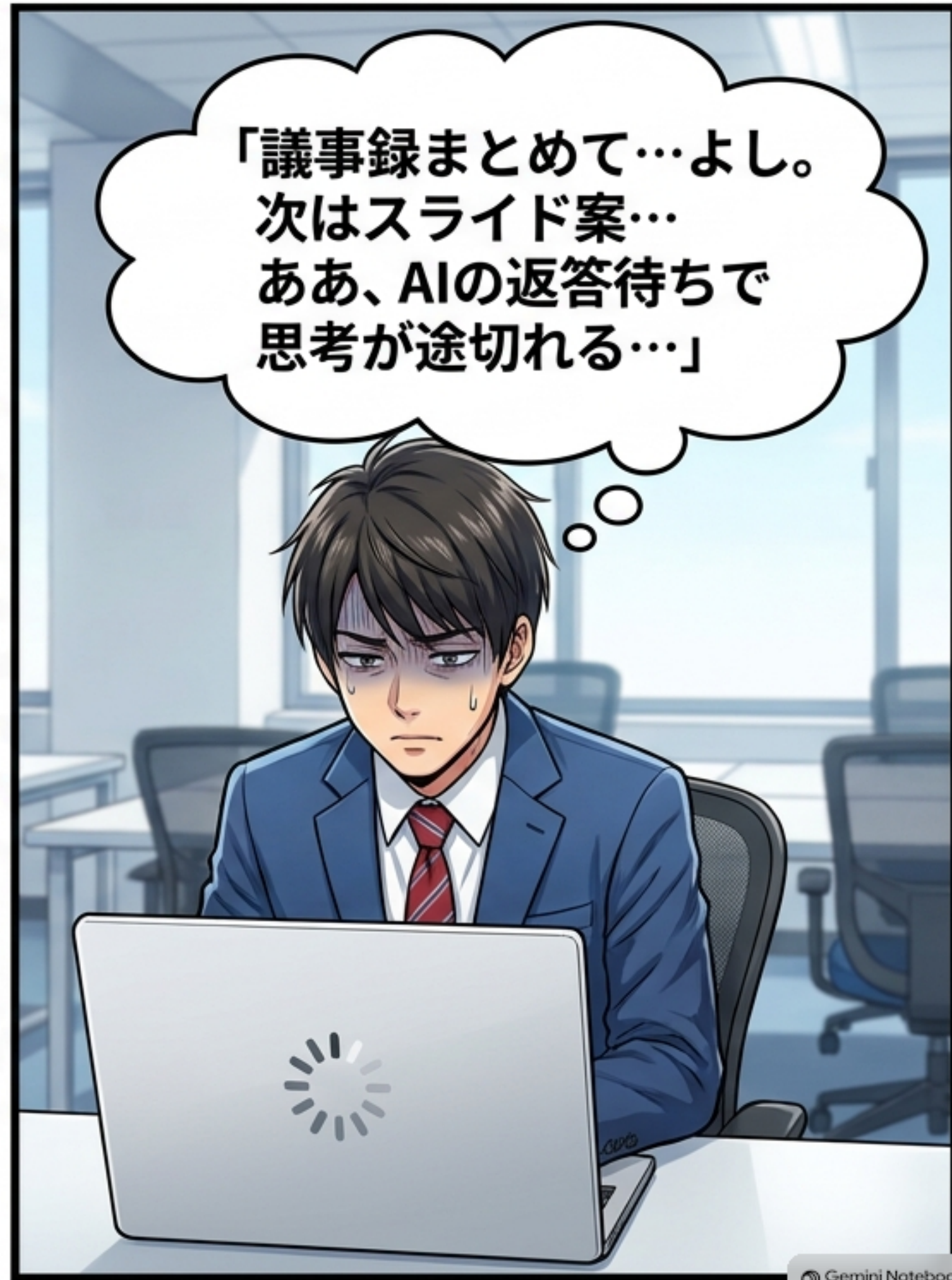


Claudeを「並行作業」の達人に!

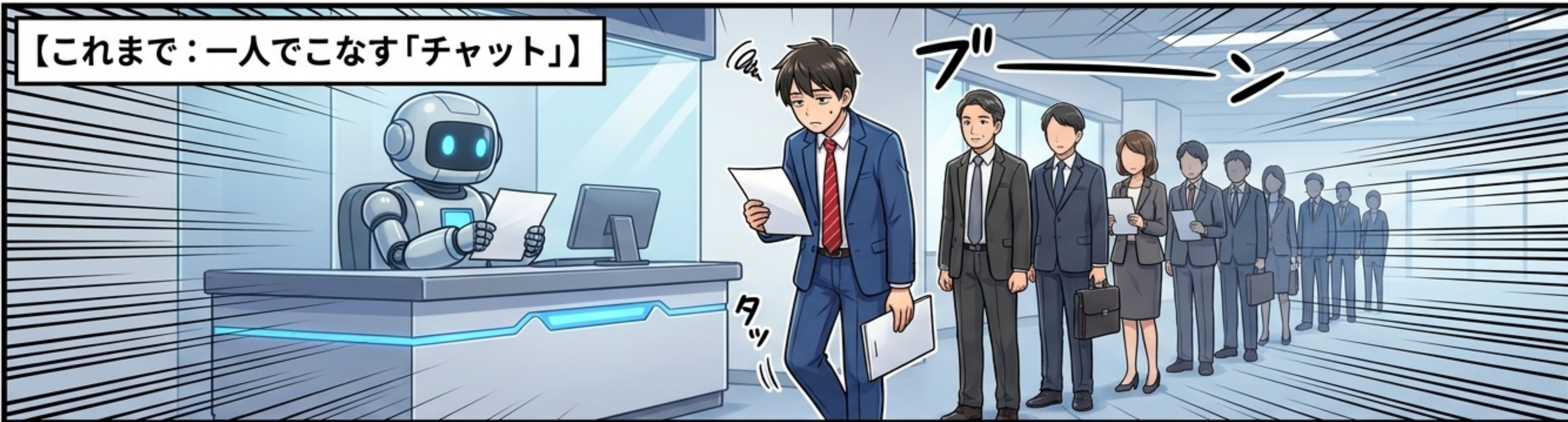
~サブエージェントを使いこなす実践ガイド~

話す相手から、任せる相手へ。

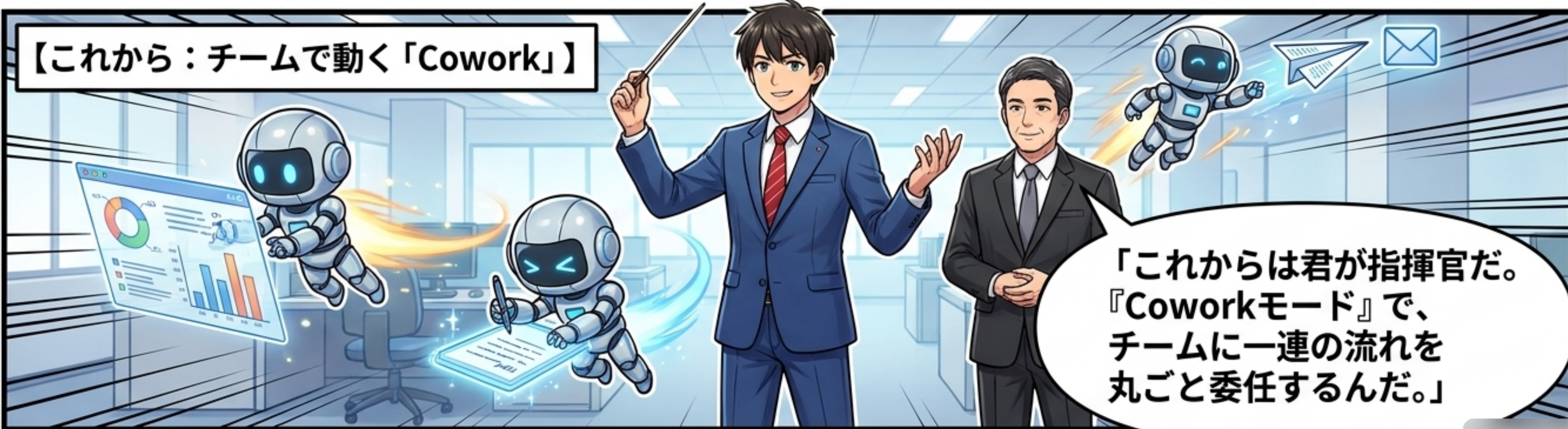




【これまで：一人でこなす「チャット」】



【これから：チームで動く「Cowork」】



「これからは君が指揮官だ。
『Coworkモード』で、
チームに一連の流れを
丸ごと委任するんだ。」



1. 委任 (Delegation):
作業を切り出す意志決定。
単なる丸投げではない。



2. 記述 (Description):
「何を・どう・どの形式で」
という明確な指示。



3. 見極め (Discernment):
見た目の美しさに騙されず、
品質を疑う。



4. 誠実さ (Diligence):
人間が最終的な
責任を持つ。

「A」との協働を
成功させる核心は、この
この『4Dフレームワーク』
にある！」

「思考を止めない
生産性…これが
並行作業の鍵か！」



⚡ TATATATA!!

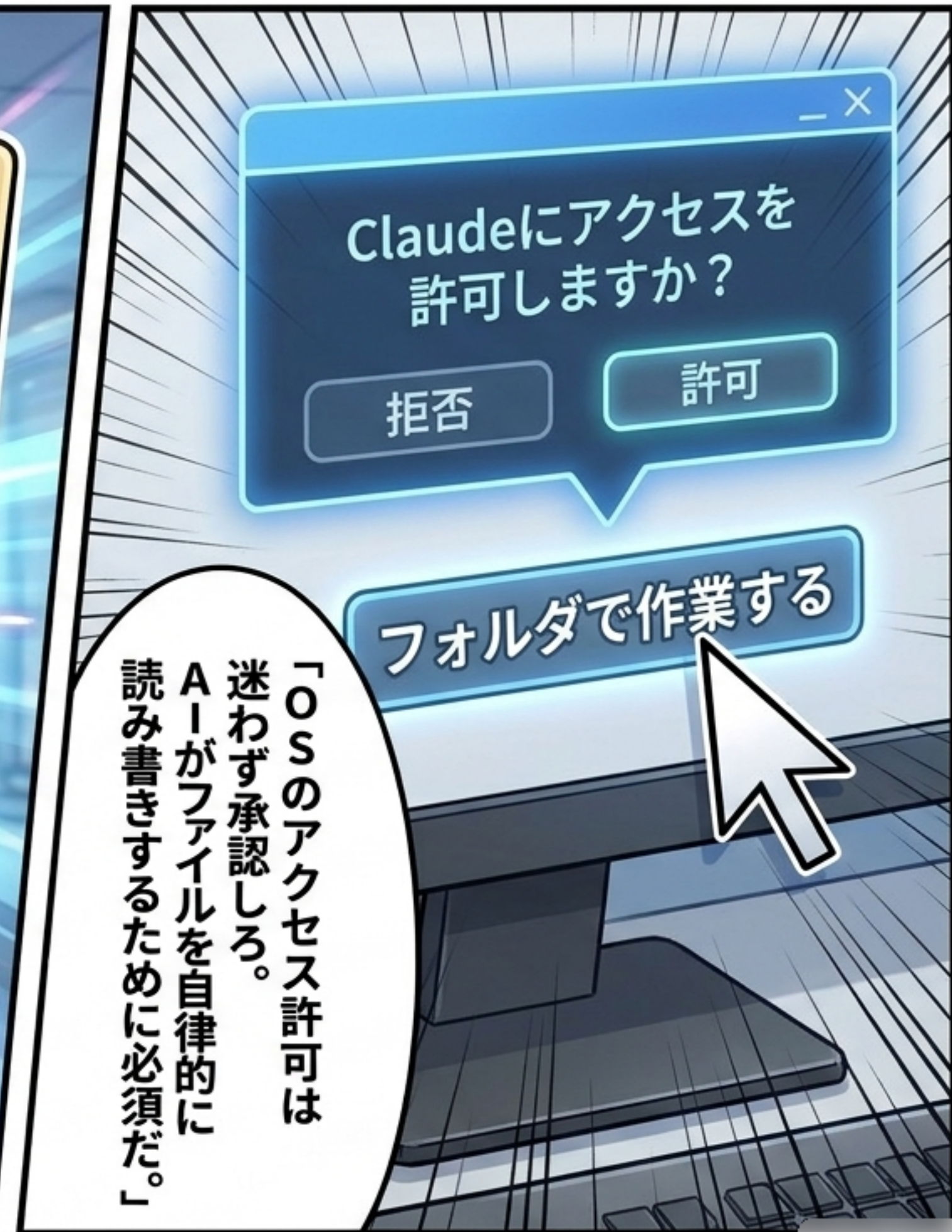
〇〇

> _/setup-cowork

ダ
ア
ッ

「コマンドを打つと、
自分の役割に
最適なプラグインを自動
自動提案してくれるのか!」

あなたの役割を
選択してください
(営業, エンジニア,
マーケティング...)



「次は専門スキルの授与だ。
特定の分野に特化した
『サブエージェント』を
誕生させる。」

>_/_plugin marketplace

【ヘルスケア専門スキル】

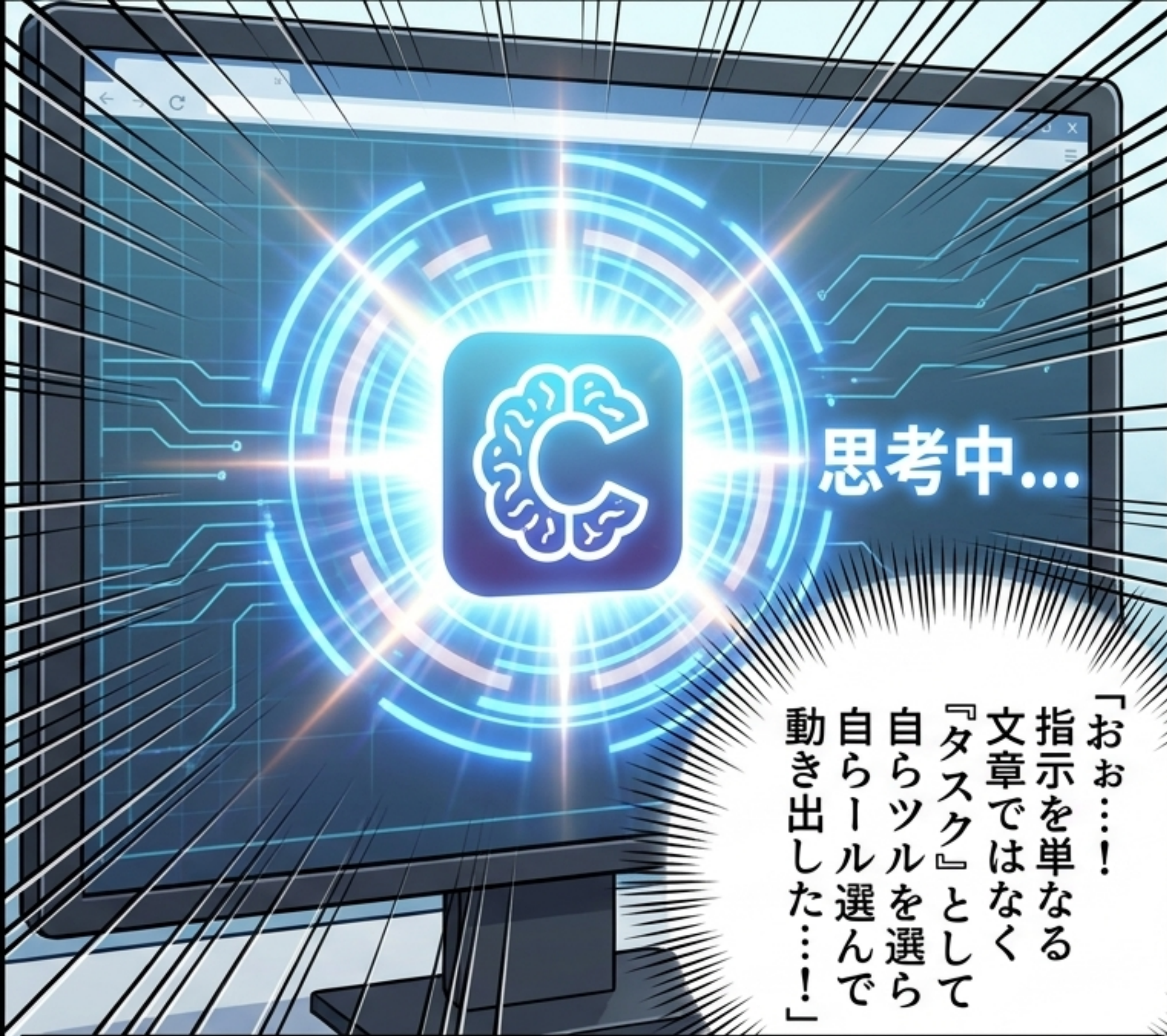
```
/plugin marketplace add  
anthropics/healthcare
```

```
/plugin install  
fhir-developer@healthcare
```

【ライフサイエンス専門スキル】

```
/plugin marketplace add  
anthropics/life-sciences
```

```
/plugin install  
nextflow-development@life-sciences
```

「おお...!!
指示を単なる
文章ではなく
『タスク』として
自ラツルを選ら
自ラール選んで
動き出した...!!」

【AI が「話し相手」から「実行者」に変わった瞬間】



テストタブ(N)

【目標】 フォルダ内の最新市場データ (CSV) を分析し、レポート案を作成。

【手順】

1. CSVスキャンし、前月比の異常値を特定。
2. 並行して、PDF資料から市場動向の背景を調査。
3. 分析結果をWord形式で保存。
4. Slackの『#project-status』用の報告案を作成。

【制約】

Slackへの送信は待機。非技術職にも伝わる平易な日本語で。

「よし、複数のサブエージェントを一気に動かす渾身の依頼 (記述: Description) だー！」



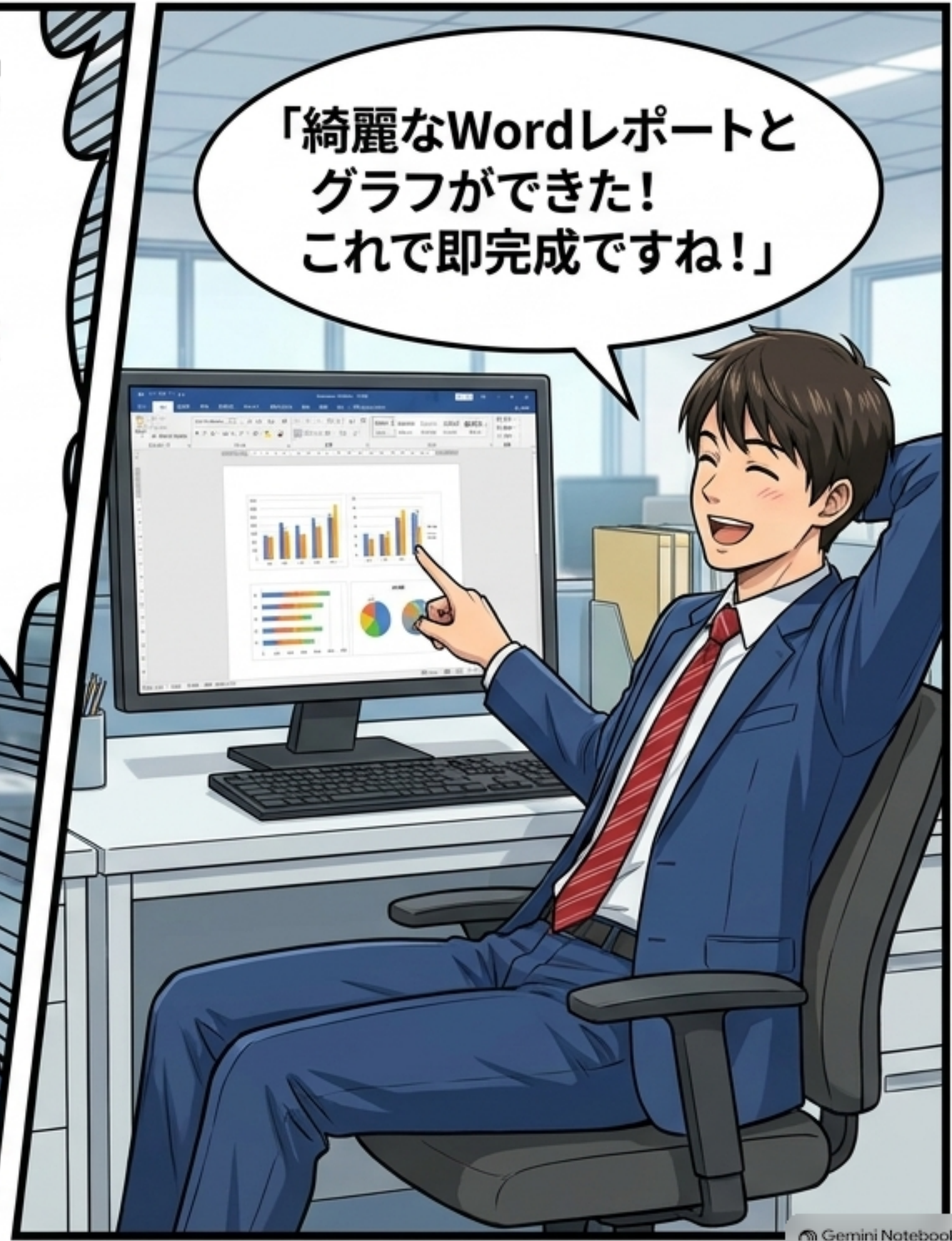


「本当に複数の作業が裏側で連携して動いている…！」

【これが「思考を止めない生産性」。人間はAIが土台を作る間、別の判断に集中できる。】



「待て！それが
『アーティファクト効果』
効果』の罠だ。」





「AIは優秀なチームだが、
世に出す成果物の
全責任を負うのは
僕自身だ。」

認証証書

AI
デューデ
リジェンス
声明

【組織活用における最終責任】

「この成果物の作成には、「この成果物の作成にはClaudeを使用しましたが、データ検証と最終判断は人間が全責任を負います」という透明な宣言が、健全な協働を築く。



「AIが土台を作ってくれる間に、
僕は人間の創造的な仕事に
集中できるようになりました。」

「思考を止めない
生産性…見事な指揮
ぶりだったぞ。」

「思考止めない生産性…
見事指揮ぶりだったぞ。」

ただの「時短」ではない。知性がAIという翼を得て拡張する、新しい働き方。

新しい働き方の 扉を開こう！

- ✓ 1. デスクトップアプリの「Cowork」モードを開く
- ✓ 2. 今日のタスクを3つ書き出す
- ✓ 3. 関連資料を1つのフォルダに入れ、Claudeに「並行して進めて」と頼む！

「失敗を恐れず、優秀なチームメンバー（Claude）にどんどん仕事を任せて任せてみましょう！」

Presented by
Claude Academy